

事業社名	日本ルーフ建材株式会社	代表者	代表取締役 田中 隆
------	-------------	-----	------------

事業者の概要		主な事業・業種	金属屋根部材の製造販売				
資本金		1,000 万円	設立年月日	昭和57年5月18日		従業員数	41 名
所在地	本 社	〒289-2141 千葉県匝瑳市八日市場ハ 1100			TEL：0479-73-3299/Fax：0479-73-2156		
	事業実施場所	同上			同上		
	URL	http://www.nihonroofkenzai.co.jp		E-mail	info@nihonroofkenzai.co.jp		
売上高		約8億円		得意分野	薄板カラー鋼板の加工		

平成24年度補正 ものづくり補助金 実施事業	事業テーマ	外壁パネル加工分野への進出
	事業分類	設備投資＋試作開発
	競争力強化の形態と関連性	生産プロセス強化
	22分野技術との関連性	金属プレス加工

本事業への取組みの経緯・目的

当社が現在事業ドメインとしている戸建て住宅業界は、急激に進む少子高齢化やライフスタイルの変化に伴い、将来的にはその需要が減少することが予想されています。

そのため当社は現有の表面処理鋼板の加工技術を生かせる、新たな事業分野への進出を検討しているところです。

昨今、大型施設の立体駐車場用外壁パネルや工事現場用外壁パネル製造のオファーがあったため、その取り込みを検討するものの、製品加工精度や製造コストの面で現有設備では取り込めない状況にありました。

そこでこの機会に新たな設備を導入し、加工精度

の向上と段取時間や加工時間の削減による製造コストの低減を実現し、外壁パネルの仕事を取り込むことで屋根部材加工から外壁パネル加工分野への進出を図り、それを橋頭保としてさらなる事業の拡大発展を図っていきたいと思います。



実施内容

具体的に引き合いが来ている立体駐車場用外壁パネルと工事現場用外壁パネルの試作を行いました。

1)要素技術検証・試作

パネルの試作にあたり、設備メーカーのテクニカルセンターにて加工試験を行い、必要なマシンスペック、金型形状、プログラム、作業方法を検証しました。

2)設備仕様決め、設備導入、金型設計、金型製作

3)試作・試作品評価

導入した設備と金型で試作を行い、当初設計

通りの品質、製造コストで製造できることを確認しました。

立体駐車場用パネルについては、図面通り±0.5mmの公差で仕上げることができ、パネルを組み立てて外観的にも問題ないことを確認しました。

工事現場用外壁パネルについても、12箇所の重要寸法についてすべて公差内に収めることができました。

事業実施の成果

従来取引が全くなかった「建設資材の中堅メーカー（上場会社）」より、「工事現場用外壁パネル加工」の初受注に成功しました。寸法精度の良い製品を安定して納めることができており、継続受注をしています。

この実績と信頼感を生かして、他製品への営業活動を鋭意展開中です。

一方、屋根関連部材も、今まで保有のベンディングマシンでは加工できず、今回導入したベンディングマシンにより加工範囲が広がった結果、某ハウスメーカー向け製品の初受注に成功しました。

これらの実績とお客様からの信頼を生かして、今後他製品への営業活動を鋭意展開中です。



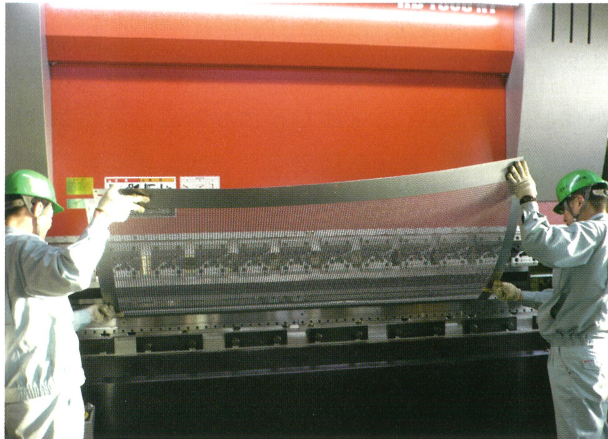
今後の展望

金属屋根部材だけでなく、パネル等、寸法精度が厳しい製品の受注拡大を図る予定です。

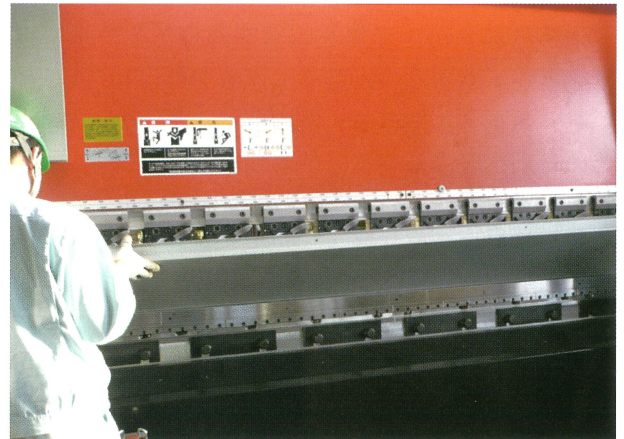
最新マシンの導入とともに技能のレベルアップを図り、より様々な製品に対応できる体制を作ってい

きたいと思います。

他の業界にも視野を広げ、新たなビジネスチャンスを探っていきます。



工事現場用外壁パネル加工作業



立体駐車場用外壁パネル加工作業

社長・担当者から一言

代表取締役 田中 隆

もの補助は初めての挑戦でしたが、関係各位からのご支援をいただき、最後まで遂行できました。ありがとうございました。お陰様で新規受注も獲得でき順調な滑り出しです。受注できる仕事の範囲が広がった事が大きな成果です。今後はより一層、新規受注、新規顧客の獲得に向け、努力して参ります。

担当者 製造課ベンダー班 一原 義和

金型交換が簡単になったこと、ネットワークでプログラムが送れること、突き当てゲージが使いやすくなったこと、作動速度が速くなったこと、寸法出しが簡単になったこと、など今までのマシンに比べ各段に作業能率が上がりました。積極的に新しい仕事に取り組んで行きたいと思います。